



馬橋弁天 国道6号 歩道橋下

いのち守れ！ 住民のみなさんと 一緒に行政動かす **日本共産党**

信号と横断歩道 **年度内** 設置へ

現地調査で現状を訴える参加者（マイクで説明する山口市議）

今年2月、寒風のなか現地調査を行いました。市の担当課にも来て頂き、町内会の方や車イスの方など40人以上が詰めかけ、直接実態を訴えました。そして3月末に、「みなさんの要望とおりが信号をつける予算が計上されました」との回答が県警より、みわ前県議にありました。今月に入り県警に現状を確認したところ、「来年2月から3月に信号機等が完成するよう作業を進めている」とのことでした。

寒風つき現地調査。 県警の予算に計上



県知事あてに署名を提出（右からみわ前県議と山口市議）

昨年7月、地域のみなさんといっしょに松戸東警察署に要請。強い薬でやっと体調を整えた方や、歩行が困難で皆に抱きかかえられた方が「とても歩道橋は渡れない」との訴えに、胸が締め付けられました。町会長さんも参加した「弁天歩道橋下に信号と横断歩道の設置を求める会」が立ち上がり署名の取り組みが開始されました。10月31日、私は町会のみなさんや党支部、みわ前県議といっしょに県知事と県警に要請。県警は「年内をメドに現地を確認する」と約束しました。

町会含め「会」を結成し、 改善署名を開始

「足が悪くて渡れない」と住民から要望

昨年6月。ご高齢の方から「足が悪くて歩道橋が渡れない。駅や病院に行くのがつらい」との訴えが寄せられました。早速、国道6号松戸市弁天歩道橋を調査し驚きました。歩道橋の階段が急でスロープもないため自転車もベビーカーも無理。ベビーカーを押した女性が、一瞬躊躇し、国道6号を横断していきました。



信号と横断歩道が設置される馬橋弁天歩道橋

松戸市議会議員

山口市議



みなさんとの
共同の成果です

馬橋のみなさん、こんにちは。20286筆の署名が寄せられるなど住民の方々と共産党との共同の力が行政を動かしました。信号機設置は数年かかると言われている中で、1年足らずで実現できたことは私にとっても貴重な経験となりました。これまでの取り組みをご報告させていただきます。住みよい生活環境実現のためにみなさんと歩み続ける決意です。引き続きごまごまなご意見ご要望をぜひお寄せください。

12時間の通行人調査を実施

地元の党支部は昨年11月、12時間の通行人調査を実施。歩道橋を利用した人は571人。高速で走行する車のスキを見て横断した人56人にもものぼりました。この危険な実態を関係機関に訴えてきました。



2014年9月号外 日本共産党松戸鎌ヶ谷地区委員会
松戸市千駄堀 1810-2 ☎ 349-1544

党・松戸鎌ヶ谷地区委員会の見解を紹介します。みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。



いっしょにがんばります
前県議会議員
みわ由美